



(裏面もご覧になって正しくご使用ください。)

屋内  
Sg形  
天井埋込専用器具

113-10-1281YWA

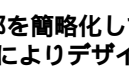
DDL-1281YW

仕様

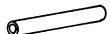
屋内天井埋込専用器具です。  
断熱遮音施工用Sg高気密形器具です。  
取付金具2個取付専用器具です。  
サーマルプロテクター付です。  
反射板の取付方法はネジ式です。


品番	DDL-1281YW
配光	1/2照度角50°
電源電圧	100V
消費電力	50W
入力電流	0.5A
適合ランプ	ミニクリプトンレフレクタ球 100V 50W×1灯 E-17
器具重量	約0.5Kg
電源接続	端子台（送り可）(最大6A)

各部の名称

上図は器具の一部を簡略化しています。  
また、部は品番によりデザインが異なります。

付属部品 取付寸法

保護チューブ（4本）

埋込穴  
100

取付方法

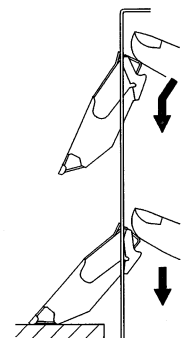
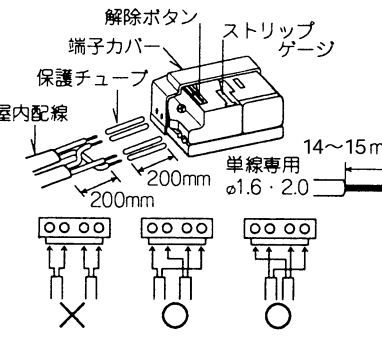
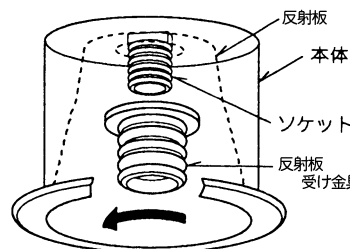
1. 天井面の確認  
ロックウール等の柔らかい天井に設置の際は、取付金具と天井の間に補強材を入れてください。  
有効天井厚は、1～25mmです。

2. 天井面の開口  
天井面の取付箇所に埋込穴 100mm を開けてください。

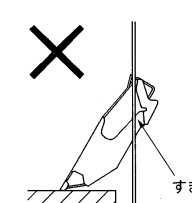
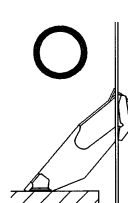
3. 反射板の取外し  
反射板受け金具を左へ回してください。反射板受け金具および反射板は、本体から外れます。

4. 電源の接続  
屋内配線は適合配線をご使用ください。屋内配線はストリップゲージに合わせて、指定の長さに段むきしてください。  
端子台に屋内配線を結線する際、必ず付属の保護チューブ(4本)を使用してください。  
屋内配線は挿入面に直角に、奥まで確実に差し込んでください。(一度引っ張り、接続の確認をしてください。)屋内配線は器具から離して施工してください。送り配線は接続方法を確認のうえ接続してください。  
屋内配線を外す時は、必ず電源を切ってから解除ボタンをドライバー等で押して、屋内配線を引き抜いてください。  
保護チューブは4本付属されています。2本は送り配線用です。

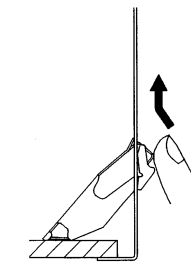
5. 本体の取付け  
本体を埋込穴に押し上げてください。  
取付金具の背を軽く押しながら引き下ろしてください。



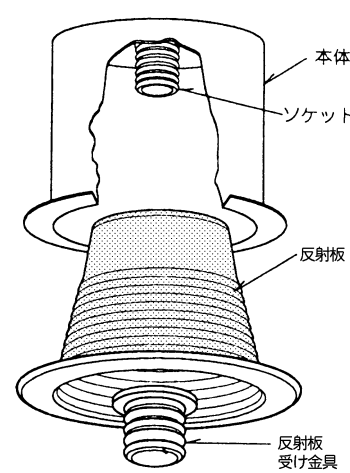
取付金具と本体の間にすき間のある場合は確実に取付いていません。再度、金具を引き下ろしてください。



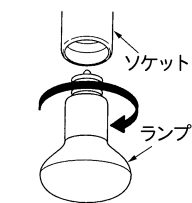
取付金具を外す場合は金具の背を押しながら上へスライドさせてください。



6. 反射板の取付け  
反射板の穴をソケットに合わせて押し上げ、反射板受け金具をソケットに確実にねじ込んでください。



7. ランプの取付け  
ランプをソケットに合わせて、最後まで確実にねじ込んでください。



8. 使用前の確認  
取付状態、点灯状態を確認してください。

ご使用方法

点灯、消灯は、壁スイッチで操作してください。

おことわり

取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不十分だと、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因になります。  
器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因になります。

保守・点検

1. 6カ月に1回程度、清掃および点検を行うことをおすすめします。点検は、次の項目にもとづいて行ってください。

(1) 点検事項  
正常に点灯しますか。  
スイッチは、正常に切替りますか。  
天井との取付け部、各部品の合わせ目に異常なガタつき、ゆるみはありませんか。  
可動部は異常なく動作しますか。  
異常な臭い、音、発熱はありませんか。  
ガラス、プラスチック部品等に、ヒビ、割れ、変形等が発生していませんか。  
不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社もよりの支店にご相談ください。

(2) 清掃  
器具やランプにホコリがつくと、明るさを損なうばかりでなく、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	30～40度の薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いをしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用し、スポンジ等で水洗いの後、自然乾燥してください。消しグローブは素手で触ると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2. 異常時の処置

定期点検により発見された不具合のうち、消耗部品(ランプ、電池等)交換部品(パネル、バッキン等)は、速やかに販売店、工事店にご相談のうえ、適合品と交換してください。  
また、安定器、配線部品等は、定格電圧、常温、1日当たり10時間使用を想定した場合、約8～10年が交換の目安です。新規の器具と交換するか、または当社もよりの支店にご相談ください。